

【中学部】～ I 期校内実習 PART 2 ～

組立分解班、新聞の袋折り班の実習内容について紹介します。

組立分解班では、ボールペンやボルトの組み立てと分解、新聞の袋折り班では、古新聞を利用したゴミ袋作りに取り組みました。これらの班では、製品を仕上げる技術も必要ですが、できたときの報告の仕方や、失敗したとき、部品が足りなかったときの対応の仕方について、支援を受けながら学びました。また、一部の生徒は、リサイクル封筒作りにも挑戦しています。破れないように封筒の底を剥がしたり、ずれないように新たに貼り合わせたりする工程があるため、やや難易度が上がります。失敗してしまう場面もありますが、教師の助言を受け入れながらやり直す姿が見られました。中学部段階では作業に取り組む基本的な態度を育てることに重点を置いています。今後も生徒の成長につながるよう、丁寧な支援を続けていきます。



【高等部】～令和3年度高等部第1回事業所の話聞く会～

7月5日に、事業所の方を講師にお招きし、第1回事業所の方の話聞く会が行われました。会津障害者就業・生活支援センターふろんていあの方からは、一般就労を目指す生徒に向けて、事業内容や働くために必要な力(心や体の健康を維持しながら働き続けること)や、職場で定着していく方法などをわかりやすく事例を含めながらご指導いただきました。

あいの里、ステップボードの方からは、B型事業所等の就労を考えている生徒向けに、各事業所の作業内容や日課、楽しい行事、事業所の一員になるために必要なこと(元気の挨拶、やりたいことや目標を持つこと、あきらめないこと)を、それぞれ分かりやすくお話をいただきました。生徒たちからは、「自分の進路を考える上で大変参考になった」「働くことに対して気持ちが高まった」などの感想があり、実りある講演会となりました。

